

医療研究開発革新基盤創成事業（CiCLE）中間評価結果

1. 中間評価を実施した課題

課題名	非 NSAIDS・非オピオイド新規疼痛治療薬 ENDOPIN の実用化研究
代表機関	株式会社 BTB 創薬研究センター
公募型	スタートアップ型
公募タイプ	研究開発タイプ

2. 本課題の概要

侵害受容性疼痛の治療にはロキソニンなど NSAIDS/アセトアミノフェンが用いられるが、その効力では外科手術後の疼痛などを十分に抑制出来ないことも多い。それゆえ、強力な疼痛抑制作用を有するが、オピオイドのような依存性や副作用がない薬剤の開発が待望されている。

本提案では、京都大学大学院医学研究科にて独自のケミカルライブラリーから見出され、内因性オピオイドの分泌を促進する新しい作用機序から ENDOPIN (Endogenous Opioid Inducer) と名付けられた新規疼痛治療薬を、術後疼痛抑制薬として開発するものである。

3. 評価結果

研究開発等の進捗状況及び今後の見込みについて評価した結果の概要を以下に示す。

「非臨床試験において、有効性・安全性に問題のないことが確認された。また、依存性試験により依存性のないことが確認された。今後も計画通りに進捗することが期待される。」

以上、研究開発実施計画書にもとづき、進捗を確認した結果、本課題の継続を可と評価した。

以上